

MUSASHINO
MUNICIPAL
ASSEMBLY

武蔵野市議会だより

No.337

発行日 平成22年(2010年) 11月1日

発行 武蔵野市議会

東京都武蔵野市緑町2-2-28

TEL 0422-60-1883(直)

FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 決算特別委員会審査概要…………… 2-3面
- 決算に対する各会派の討論…………… 3面
- 一般質問…………… 4-5面
- 議案の審議結果一覧…………… 6面
- 政府等への意見書・決議…………… 6面
- 陳情審議結果…………… 6面

第三回 市議会定例会

第三回定例会は、九月二日から九月二十九日まで開催されました。
今議会では、十四人の議員による一般質問が行われたほか、平成二十一年度武蔵野市決算の認定についてなど十一件の市長提出議案、議案第五十五号武蔵野市立図書館設置条例の一部を改正する条例に関する付帯決議など計四件の議員提出議案が議決されました。

平成二十一年度決算を認定

平成二十一年度の決算が九月二十九日の本会議において全会一致で認定されました。

「平成二十一年度武蔵野市決算の認定について」と「平成二十一年度武蔵野市水道事業会計決算の認定について」の二議案は、十六日に設置された決算特別委員会に付託され、四日間の審査を行い、二十四日の委員会最終日では質疑・討論終了後、全会一致で認

定すべきものと決しました(二・三面に決算特別委員会審査概要を掲載)。

二十九日の本会議では、両議案について、きくち太郎決算特別委員長が委員長での審査経過の報告を行い、質疑終了後、各会派の代表と会派に属さない議員二名の計八名が、いずれも賛成討論を行いました。討論終了後の採決の結果、両議案は全会一致で認定されました。

図書館設置条例の一部を改正する条例と付帯決議を可決

九月九日の文教委員会での審査を経て、十六日の本会議において、「武蔵野市立図書館設置条例の一部を改正する条例」が賛成多数で可決されました。

今回の改正は、武蔵野プレイスの設置に伴い西部図書館を廃止するものです。本市では昭和六十年の第二期長期計画第一次調整計画で、市内三駅勢圏に図書館を一館ずつ設置する三館構想を掲げ、中央・吉祥寺・西部の三館を運営してきましたが、西部図書館は規模が小さく、また立地場所が偏っていること等から当初目指した三館構想の実現には至っていませんでした。現在の西部図書館は平成二十三年三月末をもって閉館し、完成後の武蔵野プレイスへ拡充移転することになり、これにより三館構想が実現します。

本会議においては、委員長報告後、二名の賛成討論と、一名の反対討論が行われました。

なお、本条例の採決に続き、武蔵野市立図書館設置条例の一部を改正する条例に関する付帯決議が提出され、討論の後、採決の結果、全会一致で可決されました(六面の決議欄を参照)。

市道路線を認定

九月十三日の建設委員会での審査を経て、十六日の本会議において、「市道路線の認定について」の議案が全会一致で可決されました。

今回認定の三路線は、JR中央線の連続立体交差事業に伴うもので、これにより高架化された鉄道北側を東西に通る主要な生活道路が整備されます。



Photo
Gallery
フォトギャラリー

写真
募集中!

「ぼくとおかあさん」

撮影：山口 邦広(武蔵野市)

場所：井の頭公園(2008.12.15)

ヨチヨチ歩きをはじめた息子。
お弁当箱でバランスをとって、
お母さんに公園を案内。



決算特別委員会の審査風景

決算特別委員会 審査概要

教育費

市立小・中学校に冷房の設置を

問 小・中学校への冷房設置が必要と考えるが、市の認識は。

答 健全な教育環境の整備は市の責務であり、設置を検討する。

問 特別支援教室のモデル実施校三校での、児童・学校・保護者から見た成果と今後の課題は。

答 児童では、「対一の指導による達成感が得られ、学校や保護者の特別支援教育への意識が向上した。取り組みの拡大と指導員の確保が今後の課題である。」

問 設立して半年となる給食・食育振興財団の現時点での評価と今後の方向性について伺う。

答 市が培ってきた特色や技能は継承され、今後は市民全体へ広く広げていくか考えたい。

問 教員用コンピュータネットワーク構築については、議会が予算に付帯決議を付けたが、その後の進捗と今後の運用は。

答 付帯決議を重く受け止め努力し、費用を減額した。三校が先行導入し、他校でも概ね工事と研修を終えた。二十三年度の本格運用に向け課題を整理する。

特別会計

国保税収納率が下がっている理由は

問 国保健康保険事業会計の短期被保険者証の発行が増えているが、その理由は。

答 原因は、経済状況によるものであり、全国的な傾向である。また、子どもがいる家庭には資格証明書の発行はしていない。

問 地域包括支援センターを市営の一か所とした理由を伺う。

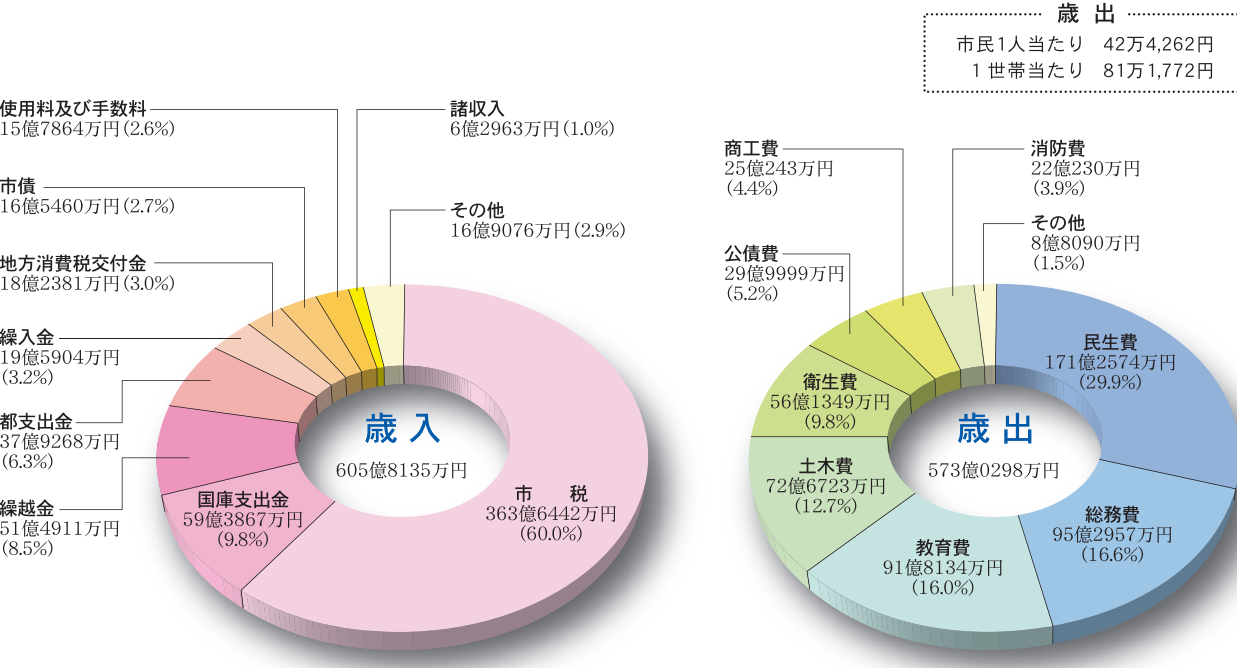
答 地域の相談窓口として位置づけたことで、窓口が分かりやすく、庁内での連携が図られ、課題に取り組みやすくなった。

水道事業会計

井戸の更新の方針は

問 本市の井戸は昭和二、三十年

一般会計歳入決算の内訳及び歳出決算の目的別内訳



きくち太郎 決算特別委員長

審査した特別委員

平成21年度決算審査に当たった特別委員の氏名は、次のとおり。

◎きくち太郎 〇川名ゆうじ
橋本しげき 近藤 和義
土屋美恵子 落合 勝利
小野 正二 松本 清治
与座 武 斉藤シンイチ

◎印 委員長 〇印 副委員長

総括

富士高原ファミリールッジ跡地の売却の理由は

問 富士高原ファミリールッジ跡地の売却の理由は何か。また、売却にあたり議会にもつと説明があつてもよかつたのでは。

答 跡地利用については、費用対効果の観点から庁内で議論したが、長期計画でも解決を見出せず、売却を決定した。また、議会には八月に行政報告を行ったが、今後は、議会に対し余裕を持った報告に努めていきたい。

問 今後、部課長に限らず一般の職員も市民とのかわりが多くなり、職員の意識改革などが必要となると思うが見解は。

答 武蔵野市の職員としてあるべき姿などを検討するため、職員行動指針を職員参加型で進めてきた。この結果を全職員に周知し、共通認識としていきたい。

問 プレミアム商品券を発行してきたが、その効果は。

歳入

市税徴収率低下の原因は

問 滞納している市税が五年経過してきているが、その理由は何か。また、滞納している市税が五年経過してきているが、その理由は何か。また、滞納している市税が五年経過してきているが、その理由は何か。

総務費

防犯事業の効果と今後の課題は

問 子どもを守る家等、防犯事業の効果と今後の課題を伺う。

答 犯罪抑止力とつながっているが、協力員数の伸び悩みが課題だ。

問 青空タウンミーティング等を行ったが今後の取り組みは。

答 様々な機会を設けて意見をいただいたが、今後、地域の要望に応じて実施する前型のタウンミーティングも検討したい。

問 旧中島飛行機変電室の今後につき、東京都への働きかけは。

答 旧変電室を残し、その場所を公園とするよう要請している。

問 中高年層者、障害者雇用創出事業等の現状を伺う。

答 市民雇用創出事業として一本化し、予算も増やしている。

問 現在中国との間で緊張状態が続いているが、交流事業を続けていくことができるのか。

答 中国との厳しい政治状況は認識しているが、交流事業、特に青少年交流を継続していきたい。

問 「すくすく」改訂の評価とデータへの取り組みを伺う。

答 子育ての相談先がわかるページを追加し、好評である。データはPDFファイルでダウンロードできるが、今後携帯電話への対応を検討していきたい。

問 住民情報システム保守

民生費

本市における児童虐待の現状は

問 児童虐待の問題については、深刻な事例が増えていると言われているが、本市の状況は。

答 リスクの高い事例が増えているが、市でも病院、保健センターとの連携強化を図っている。

問 認知症高齢者見守り支援事業の決算額が、予算を大きく下回っている理由は。

答 認知症の方から信頼を得てサービスに入るまでに時間が掛かってしまったものである。

問 ケアマネジャー研修センターを直営化した効果を伺う。

答 市の担当との連携が強化され、ケアマネジャーの相談への迅速な回答や、各種研修が行えるようになったことなどがある。

問 生活保護世帯の増加が続いているが、生活保護に上る前に他のセーフティーネットで守るような仕組みづくりが必要では。

答 個々の状況に応じた相談を受ける体制を充実させたい。

労働費・商工費

小規模企業者への利子補給の実績は

問 労働法の知識の普及・啓発のため、都が作成したポケット労働法を成人式で配布しては。

答 市ホームページで労働法のページにリンクをはっているが、成人式での配布は今後研究する。

問 小規模企業者への利子補給の実績について伺う。

答 一般融資件数は減少したが、売上上げ減による特別融資件数は増加しており、資金調達に困った方の役に立ったと考える。

問 アンテナショップ「まわら帽子」の商品の値段を抑える方法について、どう考えるか。

答 現在でも利益率二十パーセント程度の厳しい状況であり、多品種、少ロットの仕入れのため値段を抑えるのは難しい。

問 装飾街路灯補助事業の予算執行率が低い理由を伺う。

答 商店会への周知に努めたが、定着には時間がかかると考える。

土木費

民間住宅耐震改修助成事業の実績は

問 民間住宅耐震改修助成事業、耐震診断助成事業の予算執行率が低い。今後の対策は。

答 マンションセミナー等啓発事業や耐震性舗装事業等で意識付けを行い、改修につなげたい。

問 遮熱性舗装道路のヒートアイランドに対する効果を伺う。

答 この夏に、二路線で調査したところ、それぞれ十度以上の温度抑制が確認されている。

問 バリアフリー基本構想改定に向けたアンケート調査結果を他のまちづくりにどう生かすか。

答 今後、都市マスタープラン等との整合を図りたい。

問 都市基盤リニューアルのため、道路・公園の占用料、下水道使用料の改定が行われ、英断であると思うが、市の見解は。

答 持続可能な都市経営の観点から市民にも負担を求めたものに基づき、今後も対応したい。

問 「みそ歩道橋」の撤去が行われたが、撤去の経緯を伺う。

答 階段部分の落下を契機に耐震性等の調査を行い、第一小学校の校長やPTAと協議した上で使用停止を決定した。

衛生費

新型インフルエンザへの対応を問う

問 新型インフルエンザ対策の総括と今後の方針を伺う。

答 庁内各課のほか、地域の医師会や薬剤師会とも連携ができた。今後も備蓄や地域連携を進め、再流行に備えたい。

問 小規模事業者に対する事業系ごみの排出指導事業の効果と課題について、市の認識は。

消防費

耐震性貯水槽の不足地域は

問 耐震性貯水槽は二十一年度までに四か所設置されたが、不足地域はあるか。

答 西久保地域と駅前が不足しており、合わせて研究したい。

問 高齢者や障害者の災害時の避難対策の取り組み状況を伺う。

答 福祉施設と福祉避難所運営に関する協力協定を締結後、初の福祉避難所の訓練を実施した。

決算に対する各会派の討論

● 平成21年度武蔵野市決算の認定について

● 平成21年度武蔵野市水道事業会計決算の認定について

市民の党	日本共産党武蔵野市議団	市議会公明党	市議会市民クラブ	自由民主クラブ	民主党・無所属クラブ
市民の視点に立った市政運営を	低成長下の市民の暮らしを支える施策を評価	武蔵野市らしい慎重かつ大胆な市政運営を	市政の課題について迅速な情報提供を求める	財政力に頼った市政運営ではなく、施策選択が必要な時代に	大局観ある都市経営を求める
齊藤シンイチ議員	橋本しげき議員	小野正二議員	与座 武議員	近藤和義議員	松本清治議員
①②賛成	①②賛成	①②賛成	①②賛成	①②賛成	①②賛成

福祉面では、みどりのこども館の新設、地域包括支援センターの強化等を、教育面では、支援の必要な子どもへの対応の充実、環境・市民生活に関しても、事業系ごみ指導の強化、クリーンセンターへの道筋がついた点を、まちづくりについては、都市マスタープラン見直しを評価する。バリアフリー基本構想の改定や住宅対策事業については、多分野に連携のある支援の必要性があり、今後も市民の視点に立った市政運営を要望し、賛成とする。

大企業が内部留保を膨張させ労働者と中小企業が犠牲となる中、市民の暮らしを支えることが自治体の役割である。決算は 31 億円赤字で基金は 288 億円もある。市民サービス削減や負担増はすべきではない。耐震助成などの決算額が低いといった改善点はあるが、個々の施策では、緊急雇用対策、介護保険料の多段階化と累進性の強化、中学校給食の全校実施、戦争体験記録集の作成など、暮らしを支え平和を発信する施策が実現し進んだと評価する。

歳入では、個人市民税・固定資産税の増による収増があり、市民の担税力の賜物として感謝する。歳出では、特に健康・福祉分野で、妊婦の経済負担の軽減のため妊婦健康診査の公費負担の回数を増やしたことを評価する。21 年度決算は、第四期長期計画・調整計画の 2 年目に当たり、概ね良好と判断した。もう少し、武蔵野市らしい大胆な政策ができたのではとの思いは残るが、今後の市政運営に対し、慎重かつ大胆な取り組みを要望し、賛成とする。

平成 21 年度予算は、教員用コンピュータネットワーク構築について執行凍結の決議がされ、年度途中に解除された経過からも、システム導入効果の丁寧な検証と議会報告を求める。新型インフルエンザ対応は、課題を整理して盤石な危機管理体制を構築されたい。富士高原ファミリールッジ跡地の売却については、議会への説明が不十分であり遺憾である。高額な不用額が生じないよう、厳しい査定で予算編成を行うことを求め、決算認定に賛成する。

予算審議では教育費の一部に付帯決議が付いたが、その後コスト削減やセキュリティ確保がなされたことを受け、今後に期待する。市長は「市民とともに魅力ある都市を育み次世代へつなぐ予算」と位置づけたが、中でも市民の協力でごみ排出量削減目標が達成されたことを評価する。市を支える収税に応え、行政改革を念頭に置き市民のため尽くしてほしい。監査意見、決算質疑を十分受け、来年度予算や第五期基本構想に反映するよう要望する。

まちづくりにおける、中央線高架化による南北一体化の実現や駐輪場の整備、占用料や使用料の改定など、持続可能な都市経営といった観点からの都市基盤のリニューアルを評価する。各施策の充実と情報発信の強化に加え、経済対策とともに教育にも力を注ぐなど、大局的な視点での市政運営を求める。過去の市政を振り返り新たな取り組みに生かす発想、そして時には市長のスピード感ある決断による、環境共生・生活文化創造都市の実現に期待する。

問 耐震性貯水槽は二十一年度までに四か所設置されたが、不足地域はあるか。

答 西久保地域と駅前が不足しており、合わせて研究したい。

問 高齢者や障害者の災害時の避難対策の取り組み状況を伺う。

答 福祉施設と福祉避難所運営に関する協力協定を締結後、初の福祉避難所の訓練を実施した。



平成22年8月22日、第二小学校と第2しろがね公園を主な会場として総合防災訓練が行われました(写真は第二小学校での救助救出訓練の様子です)。

地域で誰もが安心して暮らせるためのつながりづくりを

斉藤シンイチ議員

問 障害者に関する市の対応窓口は多岐にわたるため、担当課と当事者が地域生活とともに考える場を設けるべきではないか。

答 現在、意見交換会の日程調整を行っている。今後も必要に応じて、直接当事者から課題や要望を聞いていきたい。

問 地域リハビリテーションの理念から、障害児者のライフステージに応じた支援計画づくりを推進すべきと考えるが見解は。

答 次期の障害者福祉計画策定では、支援のあり方を当事者の視点でチェックする等、さまざまな視点で施策の充実を図りたい。

このほか、友愛訪問の大切さと効果についての質問がありました。



平成22年9月30日、児童数増加が見込まれるために増築された桜野小学校北校舎を、議員14名が視察しました(写真は1階給食調理場)。

一般質問

第3回定例会では9月2日、3日に、14名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、11月下旬発行予定の会議録(設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所の市政資料コーナー)、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索(第3回定例会分は11月25日登録予定)、インターネット議会中継(アクセス手順は5面に掲載しています)でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長を初めとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。



平成22年7月15日から9月9日にかけて、「NEXT－吉祥寺2010きちじょうじのなつやすみ」が行われ、アートと音楽のイベントが多数開催されました。

市内経済において効果の高い緊急経済対策を求める

橋本しげき議員

問 住宅リフォーム助成制度を行い、市内建設業者の仕事を増やし、地域経済を活性化させることを求めるが、市長の見解は。

答 短期で効果の出る政策が必要であり、市内の小規模建設業者に直接発注できる修繕を増やす等、具体的な議論を進めている。

問 市は、非核宣言都市として平和施策をさらに発展させるべきと考えるがいかがか。

答 11月に長崎市長を招き、平和を考えるフォーラムを開催するほか、市内の戦争遺跡等への案内プレート設置も予定している。このほか、国民健康保険税、子ども・子育て新システム、待機児対策と公立保育園の民営化問題についての質問がありました。

若年性認知症患者を介護している家族の支援事業等について

梶 雅子議員

問 介護家族への柔軟な支援のために、介護保険制度の改善あるいは市独自の支援制度が必要と考えるが、市長の見解を伺う。

答 在宅福祉で介護保険制度の対象にならないものについての支援も検討したい。

問 利便性の高い商業地域に福祉型住宅の増設をすべきと考えるが、市長の見解は。

答 福祉施策と住宅施策の連携という面から検討を行い、方向性を示したい。

問 難聴者のため、ヒヤリンググループ等の普及や相談窓口開設に取り組むべきでは。

答 さまざまな導入事例における結果等も踏まえ研究するとともに、相談を受けた際には、専門機関に適切に取り次いでいく。

今、市が早急に取り組むべきことについて

深田貴美子議員

問 本市の下水道事業では、7割相当が独自事業であるが、広域連携化の可能性は。

答 他区施設を利用している状況も踏まえ、今後近隣区市との連携をより強く考える。

問 吉祥寺再生を推進する「都市再生本部」設置について、市長の考えを問う。

答 今後10年間の都市基盤予定事業及び施策については、第五期基本構想・長期計画策定における議論を経て位置づけたい。

問 第五期基本構想・長期計画の策定と同時並行で自治基本条例を策定すべきでは。

答 第五期基本構想・長期計画の策定において、市民自治に必要なルールや制度を議論し、位置つけた後、制定に向かいたい。

学校施設を市民へ積極的に開放し、よりよい生涯学習社会の実現を

深沢達也議員

問 学校施設開放について、平成4年の条例施行後の施設の利用状況について伺う。

答 小学校の体育館等の利用が多いが、学校の空き時間の積極的な開放を推進した結果、対象施設全体で平成5年度の1万件から近年は2万件前後に利用が伸びている。

問 将来に向けて生涯学習社会を形成をしていくためには、学校以外の市内施設とのネットワークも考慮し、さらに積極的に開放するべきと考えるが見解を伺う。

答 地域開放にあたりさまざまな課題はあるが、学校施設開放運営委員会を通じて調整を図るなど、柔軟性を持たせつつ、公平で透明性のある対応をしていきたい。

子どもの健やかな発達のため育児困難家庭に対する支援を

土屋美恵子議員

問 育児困難家庭の支援については、本市では行われていないが、家庭機能の早期復活と子どもの健全な成長につながると思われる。本市での支援についての見解は。

答 育児困難家庭への支援の必要性、有効性はよく認識している。そのような家庭への家事・育児支援を行うヘルパー派遣の制度について今後よく検討していきたい。

問 本市では高齢化と空き家の増加が目立つが、高齢者住みかえ支援と空き家対策として、今後の方針を検討すべきでは。

答 状況による住みかえと住み慣れた地域での生活の継続が重要で、開発公社との住みかえ支援の検討を踏まえ事業を進めたい。

子育てしたいまちNo.1を目指せ

山本あつし議員

問 将来低下が見込まれる、市の人口に占める乳幼児の比率を5%にすることを長期的目標に掲げるべきと考えるが、いかがか。

答 同比率4.5%以上はあっていいと考える。毎年千人程度の出生は維持したい。

問 子育てSOS支援センター事業から見た、本市で育っている子どもたちの状況は。

答 把握している事例は180件で、そのうち65件を虐待事例として取り扱っている。

問 コピス吉祥寺のママ&キッズフロアは、利用者に本市の子育て支援をアピールする良い機会になり得ると考えるが、見解は。

答 開発公社等と連携して、親と子の支援につながるさまざまな工夫を検討したい。

小中学校に冷房設備設置を

きくち太郎議員

問 暑さが厳しい昨今、市立小中学校の一般教室の冷房設備設置が必要と考えるが見解を。また、児童・生徒の熱中症対策は。

答 子どもたちに我慢しろということではなく、最良の教育環境を整えていくべきと認識しており、今後よく議論していきたい。また、熱中症対策としては、こまめに水分を補給するよう指導している。

問 国はジェネリック(後発)医薬品の利用促進をしているが、本市としての見解は。

答 利用の強制は問題だが、生活保護費抑制の手段として、国が今後研究する課題だ。このほか、総合体育館の空調、所在不明高齢者等についての質問がありました。

西部図書館の跡地利用として、歴史資料館(仮称)は考え直すべき

川名ゆうじ議員

問 西部図書館の跡地利用として、集客を目的としない歴史資料館(仮称)はふさわしくないと考えるが、①旧桜堤小学校を資料館として活用すべきでは②西部図書館をNPOや市民が運営する図書館、図書室や集会機能を併せ持つような小規模施設とすることなどを検討すべきではないか。

答 ①校舎が老朽化しており、旧桜堤小学校の継続的な使用は難しい②資料館建設のケーススタディーとして西部図書館を想定したが、具体的な施設利用は今後研究する。

このほか、道路上のグリーンベルト(歩行者帯)、第四期基本構想・長期計画の達成状況についての質問がありました。

336号訂正記事

8月1日発行の市議会だより336号2面の深田貴美子議員の一般質問欄について、表現に誤りがありましたので、お詫びして下記のとおり訂正いたします。

【正】(本文の8～9行目)

答 ①区との具体的な調査・協議は把握していない

【誤】

答 ①区との具体的な協議には至っていない

インターネット議会中継をご覧いただけます

現在、平成18年9月定例会以降の、本会議・決算特別委員会・予算特別委員会の模様を録画でご覧いただけます。なお、録画は、生中継終了後3日程度(土・日・休日を除く)で、ご覧いただけます。

…インターネット議会中継ホームページに…アクセスする手順

武蔵野市ホームページから
→ 市議会 → インターネット中継
の順にクリックしてください。

<http://www.musashino-city.stream.jfit.co.jp/>

携帯電話版ホームページのお知らせ

携帯電話で市議会からのお知らせをごらんいただけます。携帯電話版武蔵野市ホームページを開き、「市議会のお知らせ」をクリックしてください。

◆携帯電話版武蔵野市ホームページの開き方◆

下記のURLを直接入力するか、携帯電話でQRコード(2次元バーコード)を読み取ってください。



<http://www.city.musashino.lg.jp/m/>

武蔵野プレイスの工事現場を視察



平成22年8月26日、現在建設中の「ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス」の工事現場を議員12名が視察しました。今回の視察は、地上4階までのコンクリート作業を終えた施工業者の働フジタが、「築育(ちくいく)」という社会貢献活動として市内の小中学生とその保護者を対象に工事現場見学会を実施するものにあわせて行われました。見学会では、建物の概要説明の後、建設現場を見学し、さらに建物に関連したペーパークラフト作りなどが行われました。武蔵野プレイスの開館は平成23年7月の予定です。

地域福祉の将来像は市民とともに

内山さとこ議員

問 市民社協・福祉公社の事務所移転についての検証委員会答申内容の感想は。

答 大変活発な委員会であり、出されたさまざまな意見は、市も受け止めていきたい。

問 地域福祉の将来像を描いていくにあたって、市の果たすべき役割・基本姿勢についての考えを伺う。

答 「福祉でまちづくり」の視点で、地域の実情に合った活動を一層支援する役割がある。市民社協、地域社協とのコミュニケーションを進めて、地域の課題解決に向けた基盤づくりに取り組んでいきたい。

このほか、第五期基本構想・長期計画の策定方法についての質問がありました。



平成22年7月31日、友好都市の長野県安曇野市で「第31あづみ野祭り」が開催され、本市議会の島崎議長が開会式に出席しました。

議案等審議結果(議決)一覧

第3回定例会

【市長提出議案(11件)】

- 武蔵野市非常勤消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)
児童扶養手当法施行令及び非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令(平成22年政令第144号)の施行に伴い、所要の改正をするもの。
- 武蔵野市学童クラブ条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)
井の頭こどもクラブを武蔵野市立井の頭小学校校舎内へ移転することに伴い、所要の改正をするもの。
- 武蔵野市立図書館設置条例の一部を改正する条例 …… 可決(賛成多数)
武蔵野市立西部図書館の廃止、武蔵野市立ひと・まち・情報創造館武蔵野プレイスの設置等に伴い、所要の改正をするもの。
- 市道路線の認定について …… 可決(全会一致)
武蔵野都市計画都市高速鉄道事業東日本旅客鉄道中央本線の事業に伴い、3路線を高架化された鉄道軌道敷北側の環境側道及びまちづくり側道とすることにより、武蔵境地区を東西に通る主要な生活道路としての機能を確保し、及び同地区のまちづくりを推進するため、道路法第8条第2項の規定により、市道路線として認定することについて提案するもの。

- 平成22年度武蔵野市一般会計補正予算(第2回) …… 可決(全会一致)
- 平成22年度武蔵野市国民健康保険事業会計補正予算(第1回) …… 可決(全会一致)
- 平成22年度武蔵野市老人保健(医療)会計補正予算(第1回) …… 可決(全会一致)
- 平成22年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算(第1回) …… 可決(全会一致)
- 平成21年度武蔵野市決算の認定について …… 認定(全会一致)
- 平成21年度武蔵野市水道事業会計決算の認定について …… 認定(全会一致)
- 人身事故に係る損害賠償の額の確定及び和解について …… 可決(全会一致)
武蔵野市の施設において発生した人身事故に係る損害賠償の額の確定及び和解をするため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第96条第1項第12号及び第13号の規定により、提案するもの。

【議員提出議案(4件)】

- 議案第55号武蔵野市立図書館設置条例の一部を改正する条例に関する付帯決議 …… 可決(全会一致)
- 私立小・中学校就学者に対する教育費助成に関する意見書 …… 可決(全会一致)
- UR賃貸住宅を公共住宅として継続することを求める意見書 …… 可決(全会一致)
- 地方議員の選挙期間中のホームページの更新を可能とする公職選挙法改正を求める意見書 …… 可決(全会一致)

陳情 審議結果

採択

- ・武蔵野市内在住の私立小・中学校就学者に対する教育費助成に関する陳情
- ・UR賃貸住宅を公共住宅として継続することを求める意見書提出に関する陳情

意見付き採択

- ・ムーバス境南東循環運行ルート変更に関する陳情
(意見)市道三〇八号線の道路整備状況及び武蔵野市地域公共交通総合連携計画を勘案の上、早急に実現されたい。
- ・雨水浸透ます・雨水タンク設置増加等に関する陳情
(意見)財政、諸般の状況を勘案の上、陳情の趣旨に沿うよう努力されたい。

継続

- ・鉄道事業者駐輪場の付置義務を課す自転車法の改正を求める意見書の提出に関する陳情(新規)

- ・国の高等教育予算の増額を求める意見書の提出に関する陳情(新規)

- ・非核三原則の法制化を求める意見書の提出に関する陳情
- ・JR三鷹駅北口をJR三鷹駅武蔵野口に改名することに関する陳情

- ・永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情(二件)
- ・憲法違反の外国人参政権による選挙を実施しないことに関する陳情

- ・選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情
- ・人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情

- ・子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情
- ・吉祥寺駅北口公衆トイレの設置に関する陳情

- ・子宮頸がん予防ワクチン接種公費助成に関する陳情

政府等への

意見書

私立小・中学校就学者に対する教育費助成に関する意見書

国民のひとしく教育を受ける権利は憲法に認められたものであり、児童生徒は、自分の個性に合った学校を選び、学習する権利があります。現代は、国際化と価値基準の多様化が進み、次の世代を担う児童生徒には個性を伸ばすための教育の重要性が指摘されています。それぞれの建学の精神に沿い、独自の教育を展開している私立学校が、こうした意味でも求められています。また、いろいろな理由から一般の公立学校に入りがたい児童生徒もおります。身体的・知的なハンディキャップから、よりきめ細かな教育を望む場合にも、私立学校が大きな役割を果たしております。

しかしながら、社会経済はまた低迷を続け、私立小・中学校に就学させている保護者にとつての学費負担は著しいものとなっています。法もとの平等の原則からも、児童生徒に十分な教育を受けさせる意味からも、教育費助成の重要性がうかがえます。

貴職におかれましては、上記の実情を御考察され、私立小・中学校就学者に対する教育費の助成措置を講じられるよう強く要望します。

(内閣総理・総務・財務・文部科学大臣、東京都知事あて)

UR賃貸住宅を公共住宅として継続することを求める意見書

政府の行政刷新会議は四月二十六日、独立行政法人都市再生機構の事業仕分けを行い、「高齢者・低所得者向け住宅の供給は自治体または国に移行、市場家賃部分は民間に移行する方向で整理」と評価結果を出しました。高齢者・低所得者向け住宅の供給を自治体または国に移行することの実現には疑問があります。また、市場家賃部分を民間に移行するということについては、すべてのUR住宅の民営化、民間売却につながるのではないかと、危惧しています。

半世紀にわたる公団住宅の存在は、子育て世代から高齢者までの住まいの安定と地域コミュニティの形成に大きな役割を果たし、またまちづくりにも大きな影響を与えてきました。その役割は今後も引き続き求められています。

公共住宅として今後も安心して住み続け

られ、住宅セーフティネットとしての役割を果たせるよう、武蔵野市議会は貴職に対し左記事項について強く要望します。

一、UR賃貸住宅居住者すべての住まいの安定を守り、貴重な社会資産である同住宅を公共賃貸住宅として良好な維持管理を継続すること。

二、高齢者・低所得者・子育て世代等の住宅供給は、事業主体の改善を図りつつ、国の責任で行い、安心して住み続けられる家賃制度に改めること。

三、都市再生機構は、賃貸住宅の売却・削減を目指し団地再生・再編方針と定期借家契約導入方針を決めているが、これらを見直し、国民の居住安定第一の公共住宅政策を確立すること。

(内閣総理・総務・国土交通・行政刷新担当大臣あて)

地方議員の選挙期間中のホームページの更新を可能とする公職選挙法改正を求める意見書

二〇〇〇年に地方分権一括法が施行されて以来、地方の時代となり、現政権でも地域主権が進められており、地方政治の責任はますます重くなりました。しかし、二元代表制の一翼である地方自治体議員の選挙は従前

決議

議案第五十五号武蔵野市立図書館設置条例の一部を改正する条例に関する付帯決議

西部図書館移転後の施設の利用については、周辺住民と話し合いの場を設け、文教委員会での議論を踏まえ住民への還元施設としての目的に沿うよう慎重に進められたい。今後、施設利用については、議会との議論を通じて理解を得られるよう最大限の努力をされたい。

会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、議会活動の1つの基盤となります。

自由民主クラブ

TEL 60-1884

きくち 太 郎 島 崎 義 司
近 藤 和 義 井 口 良 美
石 井 一 徳

民主党・無所属クラブ

TEL 60-1889

内 山 さとこ 川 名 ゆうじ
松 本 清 治 露 木 正 司
深 沢 達 也

市議会 市民クラブ

TEL 60-1885

桑 津 昇太郎 土 屋 美恵子
寺 山 光一郎 与 座 武

※氏名は議席番号順、電話番号は会派控室(市役所7階)の直通電話番号です。
議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページなどで確認していただくか、議会事務局にお問い合わせください。

市議会公明党

TEL 60-1887

落 合 勝 利 小 野 正 二
田 辺 あき子

日本共産党武蔵野市議団

TEL 60-1888

橋 本 しげき 梶 雅 子

市民の党

TEL 60-1890

山 本 あつし 斉藤 シンイチ

会派に属さない議員(第7控室)

TEL 60-1886

桜 井 和 実

会派に属さない議員(第8控室)

TEL 60-1909

砂 川 なおみ 深 田 貴美子

議事局

TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555

メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp

市議会ホームページ <http://www.city.musashino.lg.jp/cms/gikai/>

…………… 議会だよりへのご意見、ご要望をお聞かせください。……………

1面写真募集要領

今回の締切1月11日

- 内 容: 武蔵野市内の風景(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください)。応募者自身が撮影した、未発表のオリジナル作品(カラー)に限ります。
- 規 格: ①紙焼きの場合
・サイズ 六つ切り
②デジタルデータの場合
・ファイル形式 J P E G形式
・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上
・ファイルサイズ 2MB程度まで(2MB以上になるとメールが受信できない場合があります)
- 審 査: 議会広報委員会が審査します。
- 発 表: 採用された作品は、2月1日発行の市議会だよりに掲載します(賞品等はありませんのでご了承ください)。
- 著 作 権: 作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、市議会だより掲載後6か月間、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期 限: 1月11日(火)当日消印有効
- 応募方法: 撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント(100字程度)を明記の上、下記あて先までご応募ください(作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合、次号以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただきます)。
- あ て 先: 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 武蔵野市議会事務局 市議会だより係
デジタルデータの場合はメールで ofc-gikai@city.musashino.lg.jp まで (CD-R等、各種メディアでの送付はご遠慮ください)
- 問い合わせ: TEL0422-60-1883